



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準) (非連結)

2026年7月31日

上場会社名 ユタカフーズ株式会社

上場取引所

東 名

コード番号 2806 URL <https://www.yutakafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 淳

問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長

(氏名) 齋藤 幸治

TEL 0569-72-1231

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,347	18.2	33	83.1	110	59.5	80	59.6
2026年3月期第1四半期	3,679	1.7	198	14.9	271	17.7	199	23.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	11.60	—
2026年3月期第1四半期	28.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	26,287	22,989	87.5
2026年3月期	26,676	23,019	86.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 22,989百万円 2026年3月期 23,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	9.8	65	84.9	130	75.3	120	68.0	17.27
通期	15,900	6.1	10	93.0	111	61.8	107	47.6	15.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	8,832,311 株	2026年3月期	8,832,311 株
期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,884,790 株	2026年3月期	1,884,790 株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	6,947,521 株	2026年3月期1Q	6,947,624 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、賃上げによる所得の増加に伴い、景気が緩やかに回復をみせる一方で、中東情勢など地政学リスクの影響等により原材料、エネルギー価格の上昇による継続的な物価上昇が懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

食品業界におきましても、原材料コストの上昇は継続していき、厳しい経営環境が継続していくと見込まれます。

このような状況の中で、当社は2026年3月期からの中期経営計画において独自技術・設備を最大限に活用した商品展開、社会環境を踏まえた収益基盤の強化と安定稼働、持続的な企業価値の向上を目指す経営を基本方針として取り組んでおります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は4,347百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益は33百万円（前年同期比83.1%減）、経常利益は110百万円（前年同期比59.5%減）、四半期純利益は80百万円（前年同期比59.6%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

液体部門は、鰻のたれの売上が順調に伸び、売上高は1,424百万円（前年同期比8.4%増）となり、セグメント利益は135百万円（前年同期比231.2%増）となりました。

粉体部門は、顆粒製品の受託が順調に伸び、売上高は1,342百万円（前年同期比10.3%増）となり、セグメント利益は139百万円（前年同期比85.0%増）となりました。

チルド食品部門は新工場の稼働により受託が増加し、売上高は666百万円（前年同期比40.8%増）となりましたが、新工場稼働に伴う減価償却費の増加により、セグメント損失272百万円（前年同期はセグメント利益79百万円）となりました。

即席麺部門は、受託数が増加し、売上高は449百万円（前年同期比9.6%増）となり、セグメント利益は18百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

その他は、水産物の取扱量が増加し、売上高は465百万円（前年同期比75.2%増）となり、セグメント利益は13百万円（前年同期比154.4%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における資産の部は26,287百万円となり、前事業年度末と比べ389百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が1,477百万円、売掛金が159百万円、商品及び製品が90百万円増加し、その他流動資産の未収消費税等が1,469百万円、関係会社短期貸付金が200百万円、建物（純額）が122百万円、機械及び装置（純額）が359百万円減少したことによるものであります。

負債の部は3,297百万円となり、前事業年度末と比べ359百万円減少しました。これは主に、買掛金が106百万円増加し、流動負債その他が366百万円、賞与引当金が98百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は22,989百万円となり、前事業年度末と比べ29百万円減少しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が28百万円増加し、利益剰余金が58百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月15日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	354	1,832
売掛金	2,008	2,167
商品及び製品	554	644
仕掛品	24	32
原材料及び貯蔵品	336	327
関係会社短期貸付金	200	—
その他	1,565	139
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	5,036	5,135
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,652	9,530
機械及び装置（純額）	6,867	6,508
その他（純額）	1,751	1,721
有形固定資産合計	18,272	17,759
無形固定資産	227	213
投資その他の資産		
投資有価証券	2,967	3,008
その他	172	168
投資その他の資産合計	3,139	3,177
固定資産合計	21,639	21,151
資産合計	26,676	26,287

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,316	1,423
リース債務	0	0
賞与引当金	155	56
役員賞与引当金	7	2
その他	939	573
流動負債合計	2,419	2,056
固定負債		
繰延税金負債	221	262
退職給付引当金	1,006	970
役員退職慰労引当金	8	8
固定負債合計	1,236	1,240
負債合計	3,656	3,297
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,160	1,160
資本剰余金	1,160	1,160
利益剰余金	22,693	22,634
自己株式	△3,458	△3,458
株主資本合計	21,555	21,497
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,463	1,492
評価・換算差額等合計	1,463	1,492
純資産合計	23,019	22,989
負債純資産合計	26,676	26,287

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,679	4,347
売上原価	3,267	4,087
売上総利益	411	260
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	77	86
貸倒引当金繰入額	—	0
賞与引当金繰入額	7	7
役員賞与引当金繰入額	2	2
退職給付費用	4	1
役員退職慰労引当金繰入額	0	0
その他	120	128
販売費及び一般管理費合計	213	226
営業利益	198	33
営業外収益		
受取利息	13	0
受取配当金	57	71
雑収入	4	5
営業外収益合計	75	77
営業外費用		
賃貸費用	0	0
減価償却費	1	—
雑支出	0	0
営業外費用合計	2	0
経常利益	271	110
特別利益		
補助金収入	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
固定資産撤去費用	2	—
特別損失合計	4	0
税引前四半期純利益	281	110
法人税、住民税及び事業税	45	1
法人税等調整額	36	27
法人税等合計	81	29
四半期純利益	199	80

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,314	1,216	473	409	3,413	265	3,679
外部顧客への売上高	1,314	1,216	473	409	3,413	265	3,679
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,314	1,216	473	409	3,413	265	3,679
セグメント利益又は損失(△)	40	75	79	△1	193	5	198

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	液体	粉体	チルド食品	即席麺	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,424	1,342	666	449	3,882	465	4,347
外部顧客への売上高	1,424	1,342	666	449	3,882	465	4,347
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,424	1,342	666	449	3,882	465	4,347
セグメント利益又は損失(△)	135	139	△272	18	20	13	33

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品(冷凍魚ほか)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	140百万円	551百万円